

## 地域活動、イベント事業などに12,200千円助成 令和2年度まちづくり協議会総会

6月9日、令和2年度備中地域まちづくり協議会総会を備中地域局会議室で開催し、令和元年度の事業決算報告、今年度の事業方針・予算など審議し、いずれも原案のとおり承認されました。

会議には、委員17名のうち12名が出席（委任状1名）。事業報告では、町内8コミュニティ組織が実施する住民自治活動促進事業をはじめ、地域活力創造事業としてふるさと祭りや自然・景観保全事業、また、岡山県の委託事業として県内4大学から学生を受け入れて地域の魅力など発見する「人づくり・地

### <別表1> 令和元年度事業実績

事業名	(単位:千円)	
	事業費	交付金額
1, 住民自治活動促進事業(8)	17,688	4,021
2, 地域活力創造事業		
①産業振興関係(0)	0	0
②生活の安心・全確保(9)	3,900	1,286
③地域活性化対策(7)	6,916	5,191
④交流、移住、定住(1)	60	39
⑤地域の歴史と文化	124	78
⑥自然・景観保全(7)	1,148	757
⑦人材育成(1)	241	168
⑧その他事業(1)	500	155
⑨協議会運営事業	522	523
地域活力合計	13,411	8,197
総計	31,099	12,218

( ) は事業数

### 3年間のミッション終え退任

地域おこし協力隊員の森永祐史さん

備中漆の復興をテーマに平成29年6月から地域おこし協力隊員として3年間活動してきた森永さんが5月末で退任されました。



「漆という特殊なミッションであったため、悩むこともありましたが、3年間の任期を全うすることができたのは、地域の方々の繋がりやその温かさ、行政の支え、共に働いてきた協力隊など皆さんのおかげです。また、自分一人では難しいことも、つながりや協力し合えばいろんなことが可能になる。小さなコミュニティだからこそその強みというものをも3年間住んでみてとても実感しました。

5月下旬には富家小学校で漆についてのお話と備中漆塗りスプーンを子供たち全員に届けることができました。備中漆の現状は厳しいものがありますが、これからの未来に漆の種をまくような活動が最後にできてよかったと思っています。また、備中漆について、また自身の活動についてまとめた冊子を作らせていただきました。備中地域局にも置いてありますので手に取って見ていただければ幸いです。

今後は、自身の目標である飲食業で独立に向けて頑張っていきたいと思っています。



▲富家小学校の児童に漆塗りスプーンを寄贈する森永さん(5/27)

ありがとうございました 森永祐史

3年間で得られた繋がりや学びを今後の人生に活かしていきたいと思っています。3年間本当にあり



▲地域づくり応援隊事業では、学生と地域の魅力など話し合った

令和2年度の事業方針では、新型コロナウイルスの影響で各種会合やイベントが中止されるなどまちづくり事業にも影響が出ています。一方、備中地域の3月末の人口は18,444人となつていますが、10年後には10,000人、20年後は7,000人との予測も出ており、急激な人口減少は地域で生活を営む上においても様々な影響を及ぼすことが

止まらない人口減少 10年後は10,000人?

匠の技など顕彰事業  
新たな試みとして伝統芸能・工芸・料理など将来に伝承したい技術や備中地域に長年住まわれ地域活性化のために貢献された方を認定・表彰する顕彰制度の創設を検討します。

今年度は充電期間  
こうした状況の中、今年度はこれまで各種団体等で取り組まれてきた地域活性化事業等の支援は行いつつ、前述の状況を踏まえ、いずれ終息するであろうコロナ禍後にまちづくりが停滞することのないよう、これまでの事業の検証を行うとともに制度や組織の在り方なども検討する充電期間と位置づける年とします。

基金も5年で枯渇  
また活動の資金源である地域振興基金のうち地域活力創造事業分について、このままの運用を継続していくとあと5年でなくなってしまうことになりま

### 備中ふるさと祭り中止

7月1日、備中イベント実行委員会（森崎幸夫会長）が、備中商工会備中支所会館で開かれ、今年で40回目となる備中ふるさと祭りの開催について協議した結果、新型コロナウイルス感染が収束していないこと、市が示しているイベント開催の判断基準など考慮した結果、今年は開催しないことと決定しました。



▲昨年のふるさと祭り



総会の様子(6/16)

現在、備中地域内に自主防災組織を組織している地域はありません。一昨年の大水害から2年が経過しましたが、近年の異常気象などに備中地域は対し、より防災に対する意識は高くなつてきています。さら今年度の新型コロナウイルス感染拡大で避難所の運営にも新たな課題が見えてきました。水害などの災害

屋内施設での禁煙の徹底  
改正された健康増進法が本年4月1日から施行されたことにより、各コミュニティ施設はもろろのこと2人以上の者が同時または入れ替わり利用する施設は原則禁煙となりました。協議会では、各コミュニティ施設はもろろのこと地域内でも望ましい受動喫煙を防止する取り組みを徹底することを申し合わせました。

### 自主防災組織について

#### 勉強会の開催

#### 備中町コミュニティ連絡協議会総会

6月16日、高梁市備中町コミュニティ連絡協議会が、備中地域局会議室で開催され、今年度の事業計画など話し合われました。

### 休日、夜間でも利用できます 地域局のトイレ

成羽から備中方面に入ると(出かける時も)コンビニもなくトイレに困ったことはありませんか?備中地域局のトイレは閉庁時でも一般の方が利用できるようになって



▲庁舎東側(水色の柱の所が入り口)

入り口は、庁舎東側(備中総合センターの間)にあります。車椅子など体の不自由な方、ベビーベッドも備えた多目的トイレもありますので、ご利用ください。

備中町コミュニティ連絡協議会には、コミュニティづくりに関する調査研究など行うとともに、相互

- は次のとおり(敬称略)
- ▽布瀬 川上伸介▽黒鳥 内岡龍己▽布賀 岡崎輝明(コミュニティ連絡協議会副会長)
- ▽長谷 村上博昭
- ▽平川 江草光政(コミュニティ副会長)
- ▽田原 西川政義▽湯野 村上進▽西山 森崎幸夫(コミュニティ協議会長)

地域別人口、世帯数、高齢化率 (令和2年4月1日現在)			
協議会名	人口(人)	世帯数	高齢化率
布瀬地区協議会	243	97	38.3%
黒鳥地区協議会	218	103	51.4
布賀地区コミュニティ協議会	164	67	51.8
長谷地区協議会	134	81	73.1
平川地区コミュニティ協議会	416	238	63.9
田原地区コミュニティ協議会	143	78	61.5
湯野コミュニティ活動推進協議会	327	174	59.9
西山コミュニティ協議会	199	106	52.3
計	1,844	944	56.5

に連携し、情報交換を促進することによりコミュニティづくりを目指すことを目的に旧備中町時から組織されています。